

	到達目標		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新人（看護職員）	1. 若弘会の概要を知り、組織人として自覚をもち、責任ある行動がとれる 2. 臨床看護に必要な基本的看護の知識、技術を身に付け安全、確実に実践できる 3. 指導を受けながら基本的な看護過程の展開ができる 4. 受持ち看護師としての役割が理解できる	研修	新人研修 ①看護技術ケア ②患者接遇とコミュニケーションスキル ③職業倫理 ④腰痛予防とその対策 ⑤BLS ⑥嚥下障害のある患者の食事介助 ⑦フィジカルアセスメント ⑧医療安全（ヒューマンエラー） ⑨看護記録Ⅰ ⑩注射	口腔ケア ①口腔ケアの基礎（講義） ②口腔ケアの実践	3ヶ月振り返り研修 メンタルヘルスケア 「ストレスのセルフケアマネージメント」	看護記録Ⅱ 「看護問題の抽出～看護計画立案・実施」	1. 人工呼吸器Ⅰ 2. 人工呼吸器Ⅱ	6ヶ月振り返り 「患者体験」	時間切迫・多重課題	グリーフケア	9ヶ月振り返り 「ナラティブ」	がん末期における緩和ケア		修了式
		日時	3/27～3/30 4/3 4/5	5/23(水) 14～16	6/4(月) 15～16	7/2(月) 15～16	①8/6(月) 15～16 ②8/13(月) 15～16	9/3(月) 15～16	10/1(月) 15～17	日程調整中	12/3(月) 15～16	日程調整中		3/1(金) 15～17
		講師												
新人（介護職員）	1. 若弘会の概要を知り、組織人として自覚をもち、責任ある行動がとれる 2. 指導を受けながら介護の基本的な知識・技術を身につけ安全確実に実践できる 3. マニュアルや手順に沿って、介護技術の確認ができる	研修	新人研修 1. 介護技術 2. 患者接遇とコミュニケーションスキル 3. 腰痛予防とその対策 4. BLS 5. 嚥下障害のある患者の食事介助 6. 介護業務について 7. 医療安全（ヒューマンエラー）	口腔ケア ①口腔ケアの基礎（講義） ②口腔ケアの実践	3ヶ月振り返り研修 メンタルヘルスケア 「ストレスのセルフケアマネージメント」	介護事故について	緊急時対応	6ヶ月振り返り	多重課題	認知症研修	9ヶ月振り返り 「ナラティブのまとめ方」			1. 1年振り返り 2. 修了式
		日時	3/27(火) ～3/30(金)、 4/2(月)	5/23(水) 14～16	6/6(水) 15～16	7/4(水) 15～16	8/29(水) 15～16	9/5(水) 15～16	10/31(水) 15～16	11/28(水) 14～15	12/26(水) 14～15			3/6(水) 15～16
		講師												
看護職員	回復期看護支援プログラム 1. 回復期における看護の役割を理解する 2. 患者の日常生活を熟知した上で専門技術を習得し、提供することができる 3. 多職種におけるチームアプローチが理解できる	研修	FIMの評価と実際	安全で安楽な移動・移乗方法①	嚥下障害へのアプローチ	安全で安楽な移動・移乗方法②	排泄障害へのアプローチ	安全で安楽な移動・移乗方法③	失語へのアプローチ	安全で安楽な移動・移乗方法④	廃用予防へのアプローチ	安全で安楽な移動・移乗方法⑤	高次脳機能障害へのアプローチ	
		日時	4月25日(水) 14～15	5月18日(金) 12:20～13	6月20日(水) 14～15	7月20日(金) 12:20～13	8月1日(水) 15～16	9月21日(金) 12:20～13	10月3日(水) 15～16	11月16日(金) 12:20～13	12月5日(水) 15～16	1月18日(金) 12:20～13	2月6日(水) 15～16	
		講師												
看護職員	看護必要度 1. 看護必要度が理解できる 2. 回復期患者における患者像ごとに評価の適正化が図れる 3. 患者に提供される看護のケア量を数値化し評価できる	研修		看護必要度評価と実際						看護必要度評価と実際				
		日時		5月2日(水) 15～16						11月7日(水) 15～16				
		講師												
看護職員	肺理学療法初級 1. 肺理学療法の基本的な知識を基に排痰技術の習得ができる 2. 習得した排痰技術を配属部署で実践し、教育できる職員 の育成ができる ※全日程参加が原則	研修	後日別紙配布											
		日時												
		講師												
看護職員（初級修了した者）	肺理学療法中級 1. 下級理学療法に必要な知識・技術の習得を行い、患者に安全に実践ができる 2. 習得した排痰技術を配属部署で実践し、職員への教育ができる	研修	後日別紙配布											
		日時												
		講師												
看護職員（中級修了者）	肺理学療法 フォローアップ研修	研修	後日別紙配布											
		日時												
		講師												
看護職員	摂食・嚥下障害評価者研修 1. 摂食・嚥下評価に必要な知識・技術の習得が出来る 2. 習得した知識・技術を基に患者評価が出来る 3. 習得した知識・技術を用いて職員への指導・育成ができる	研修	後日別紙配布											
		日時												
		講師												

